生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	大動脈弁狭窄症の臨床因子や予後へ与える影響の検討		
1. 研究の目的と方法	大動脈弁狭窄症は息切れや心不全を招くご高齢な方に多い病気です。昨今、大動脈弁狭窄症に対するカテーテル手術（経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI））を受ける患者様は増加しています。しかし、どのような臨床的因子が予後や生活の質に関与しているかはまだ研究途中であります。本研究では、TAVI を受けた患者様のカルテ情報をもとに統計解析を用いて評価・検討を行い、それらを考察することを目的としております。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	大動脈弁狭窄症に対して、2024年1月1日～2025年5月31日の間に柏病院で経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料を使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料を使用しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査、心臓超音波検査、心臓カテーテル検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属柏病院 循環器内科
		氏名	福島 啓介
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年8月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 循環器内科 研究責任者：助教 福島 啓介（フクシマ ケイスケ） 電話番号：04-7164-1111（内線 3208） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。